

事業所名

カンちゃんのへや

支援プログラム

作成日

2025年

2月

28日

法人（事業所）理念		カンちゃんのへやで「生きる力」を培おう！								
支援方針		集団療育の中でルールを学ぶことや、他者との相互的な関りなど、様々な経験や体験を通して、基本的な生活習慣・社会性・表現力等を促す指導を行い、自立へ向けた集団生活への適応を目指します。 また、保護者とお子様のニーズに合わせて、個別最適化を目指し個別療育も行います。								
営業時間		10時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	○健康状態の把握（毎回体温測定・気分把握）○生活習慣や生活リズムの形成（定期的かつ定時に通所） ○構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示） ○生活におけるマネジメントスキルの育成								
	運動・感覚	○姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ○姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ○保有する感覚の活用 ○感覚の特性への対応								
	認知・行動	○認知の特性についての理解と対応～天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習慣～季節の変化への興味などの感性形成のための行動								
	言語 コミュニケーション	○コミュニケーションの基礎的能力の向上～はじまりの会で今日の気分・気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 終わりの会で活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 ○言語の受容と表出～学習・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き								
	人間関係 社会性	○情緒の安定、他者との関りの形成～アタッチメント形成（面談で自尊心を高める・認める） ○仲間づくりと集団への参加～ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ○遊びを通じた社会性の発達～役割分担のある遊びなどの協同遊び								
家族支援		○アタッチメント（愛着）の安定 ○家族からの相談に対する適切な助言等 ○障がいの特性に配慮した家庭環境の整備				移行支援		○小学校・中学校・児童会館等への移行支援○ライフステージの切替を見据えた将来的な移行に向けた準備○児童会館等を利用している場合における併行利用先との連携 ○地域と繋がり取組（地域の保育所等、児童館、地域住民との交流・行事等）		
地域支援・地域連携		○保育所・学校・医療機関との情報連携や調整、支援方法や環境整備等に関する相談援助などの取組 ○町内会主催の行事等に参加（こいのぼり作成等）				職員の質の向上		○事業所内研修・外部研修、講師派遣など ○療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ等		
主な行事等		○スキー教室（1年生中心に） ○クリスマスやハロウィン等、季節の行事を取り入れた活動。 ○不定期に特別活動（学習支援やクッキングをはじめとする体験療育等）								